

瀧口 剛
法学研究科・教授

【研究】

科研・基盤(C)「近代日本における自由主義的改革の系譜」(2020～2023)により、近代日本における自由主義的改革の系譜に関する共同研究を行い、特に大阪財界の政治経済史について研究を深めた。

研究成果に基づき、マチカネ政治史研究会(2023/08/03)にて「自由通商運動とその時代 昭和戦前期大阪財界の政治経済史」、大阪大学豊中地区研究交流会(2023/12/08)にて「大阪帝国大学創設の政治過程・再考 井上準之助と大阪財界」の報告を行った。

また、研究成果の出版に関し大阪大学の助成金に応募して採用され、次年度に大阪大学出版会から刊行する運びとなった。

【教育】

学部では、日本政治史(4 単位)において、近代日本政治史の通史を講義した。また演習 1・2 などのゼミを担当した。

大学院(法学研究科)においては日本政治史・同特殊講義(2 単位)において、演習形式で近代日本政治史に関する授業を行い、日本政治総合演習(2 単位)において、留学生向けに日本政治入門の授業を行った。

【管理運営】

資料室の室員をつとめた。